

認知症の予防・相談・情報交換ができるカフェ

# 37回 オレンジカフェ静岡

毎週第三日曜日

2/17 2時～4時

コーヒー・紅茶  
 HALFティ  
 お菓子  
 各100円



## 今日のお話

人生の先輩たちと絵本を楽しむ！

上藤 美紀代さん 絵本専門士

昨年十月のミニ講話で、たんぽぽ診療所の遠藤博之先生が「真に抛り所となる他者」畏友 太田宏人師」と題し、私と共通の友人である太田宏人さんを偲ばれました。

太田さんは、十数年前、私が、済生会病院の療養病棟で数名の患者さんたちに囲まれながら絵本の読み語りをさせていただいた様子取材し、記事にしてくださいました。ライターです（後に僧侶になりました）。その時の患者さんたちの穏やかな笑顔と優しいおしゃべりを忘れることができません。

絵本を読む前は、皆さんそろって表情はなく、うとうとしている方もあれば、「これから何が始まるの?」といぶかしげに私を見る方も。絵本に関心を示す方などない中で、たしか日本の昔話を読んだように記憶しているのですが、一冊読み終えると、「あら、その話の結末はそうだったっけ?」「こっぴどい話だった?」「私はこう憶えてるよ」と談笑が始まったのです。私も驚きましたが、太田さんも看護師さんも、付き添いのご家族もびつくり! 「え?○○さんって、口利けるの?」「あんなふうにならうのね!」「素敵なお顔!」喜びと驚嘆の声飛び交い、図らずも絵本の素晴らしさを知ることになったのでした・・・

今回は、絵本の力を借りて、皆さんと楽しいひとときを過ごさせていただきたいと思っています。

上藤美紀代さんのプロフィール  
ヴォイス・セラピー実践研究者／絵本専門士／元SBSアナウンサー

常葉大学健康科学部はじめ看護・医療福祉系専門学校非常勤講師（「人間関係（コミュニケーション）論」、「接遇」他）、医療・福祉・教育関係者などを対象にした研修会・講演会講師、民間の講座講師。少年院篤志面接委員、県立こども病院夜間寄り添いボランティア（読み語り＆お話し相手）、このほか様々なイベントの司会、ラジオパーソナリティーも務める。

## 認知症について(1)

### アルツハイマー型認知症

認知症には多くの種類があり、それぞれに特徴があります。今回は全体の67・6%を占める(厚生労働省研究班2012調査)アルツハイマー型認知症の特徴とその接し方についてお話しします。

特徴は早い段階から、物の置き場所、約束、自分が話したこと、したことなど、新しい記憶を忘れてしまいます。古い記憶や繰り返し行って身体で覚えた記憶は忘れません。けれど日常生活は新しい記憶に基づくことが多く、できないことがでて来て、とても不便になります。周囲は、その人が何ができて何ができないかを見極め、できないことを手助けし、できることは(料理など何でも)してもらいます。本人はすぐに忘れてしまう自分を

を不安に思っていますので、「また同じことを言う」など、していることを責めないことがとても大切です。周囲の無理解や叱責、認知症と診断されたショックなどでうつ病的になる人が多く、うつ状態では誰でも記憶力が落ちるので、認知症に拍車をかけることになります。笑顔で困っていることを手助けし、できることを見守りましょう。認知症は進行を遅らせることができる病気ですが、認知症が進んでも、その人らしく生きることを、専門家を含めた皆で支援していきたいです。

### 今月の相談担当者

二月は静和会城東ケアプランセンターから幸本絹代さん(主任ケアマネ・看護師)がいらして皆さんの相談に応じます。

### 予告 三月のミニ講話

#### 長尾建吉伝

お話 植田 稔さん

産業遺産を保存する会 & NPO 静岡助け合いネット スタッフ



静岡市大鋸町にある玄中寺の長尾建吉の顕彰碑を紹介。長尾建吉は、明治大正時代に活躍した一番町地区研屋町出身の日本で最初の額縁職人です。

## 恒例の 上藤美紀代による 声のワークショップ

今月もご一緒に声と喉を鍛える  
トレーニングをしましょう!

### 今月の合唱

望月保夫さんの指揮とアコーディオン伴奏で、次の歌を歌いましょう!

- ・冬の夜
- ・早春賦
- ・春の小川
- ・川の流れのように

会場 静岡市葵区城東町 34-14

## 城東コミュニティプラザ HapiSpo

会場提供

社会福祉法人 静和会

主催 特定非営利活動法人  
ヒューマン・ケア支援機構

連絡先 ☎ 090-5620-6070

✉ orange@npo-humanicare.jp



バスでお越しの場合、静岡駅北口から、5、6番のすべてのバスで、横内町静岡学園前下車。徒歩5分。バス停に案内人がいます。